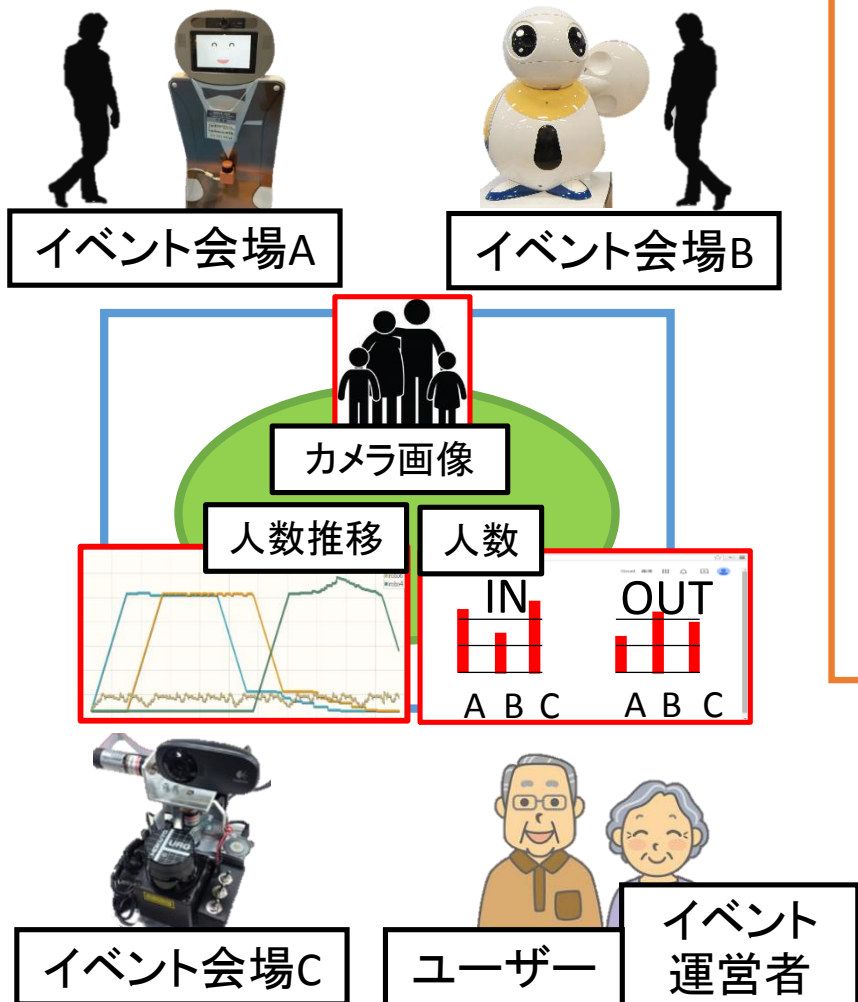


i-RSNPにおける人数推移システム 概要



Webクライアント

本システムでは、イベントの受付などでの
入退室の時間推移、**ロボット搭載カメラ**
や**イベント風景**などの画像データを
ロボット、ユーザー(運営側など)間で容易に
共有することができます。



人数推移から**動的な人の動きが取得**できるため、
イベント運営側がイベントの順番や場所の
検討に利用できるなどのメリットがあります！！

Webクライアントがその情報を活用できるの
はもちろん、ロボットもどの時間で人手が必要
になるのかを判断し、加勢に行くなど
ロボット間の連携が容易になる。



i-RSNPにおける人数推移システム 構成とシステムフロー

システムの流れ

入退室人数, 画像データを取得



取得したデータをPocoServerへ送信



wwwブラウザに入退室推移, 画像データを表示し, 各クライアントと共有



GUI上でカメラ角度の調整や入退室推移データを出力, 処理することでロボット, クライアント間で様々なサービスを展開できる.



測域センサ



ロボット

人数カウント情報

カメラ情報



Webカメラ

RSNP Client



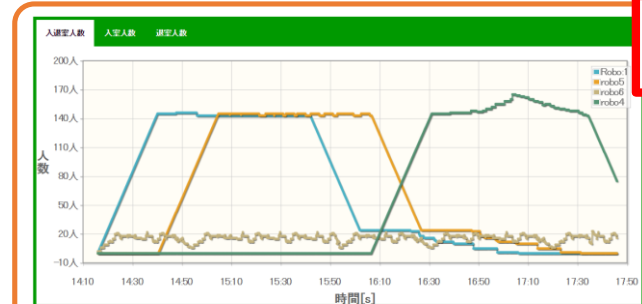
RSNP Server

人数カウント情報

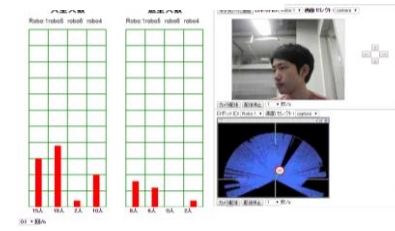
カメラ情報

配信開始リクエスト

カメラ角度変更リクエスト



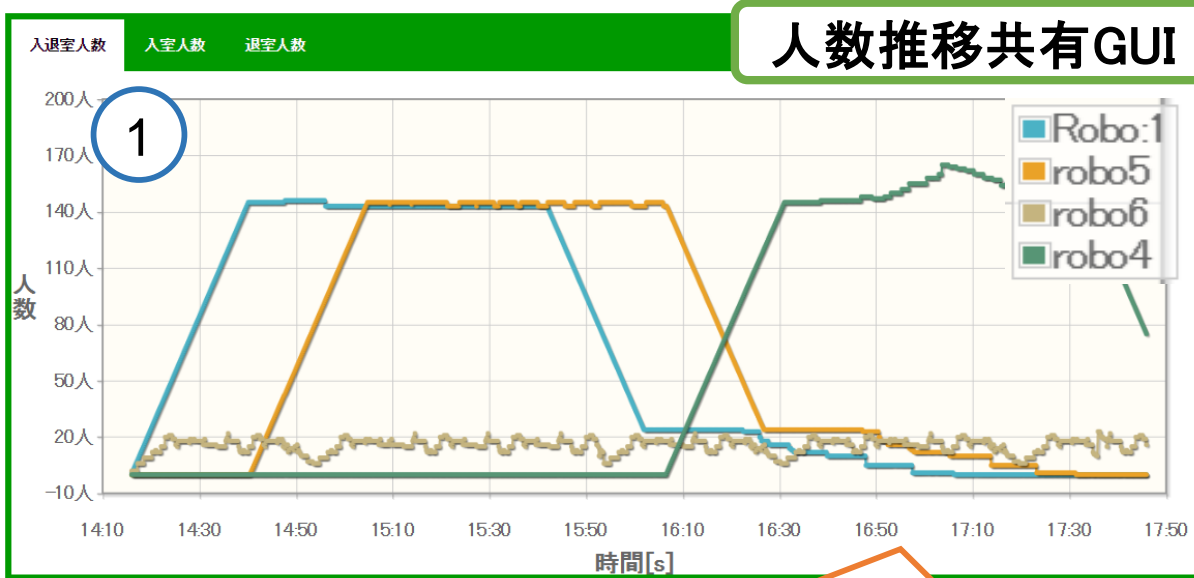
GUI



Web Client



i-RSNPにおける人数推移システム 基本機能



- ①入退室推移表示(タブ切り替え)
- ②入室, 退室人数表示
- ③ロボット搭載カメラ画像表示
- ④ロボット搭載センサ画像表示
- ⑤カメラ角度変更用アイコン

0.1 回/s ファイルに保存する

例 Robo:1, robo4, robo5, robo6はそれぞれ近辺のイベント会場のクライアントIDを示している。

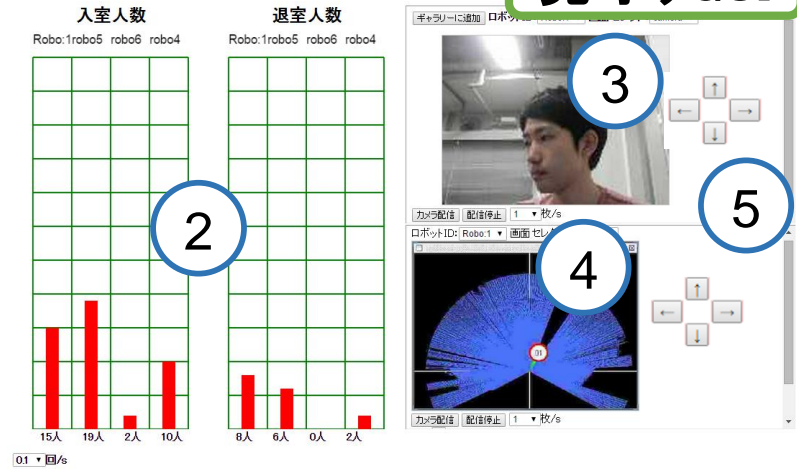
上図の人数推移の場合:

- Robo:1, robo5からrobo4に人が推移している。
- Robo6は利用人数が少なく一定。

動的な人の動きを取得

そのため、イベント運営側がイベントの順番や場所の検討を行う、混雑が予想される会場にはロボットを派遣し混雑緩和に努めるなど、様々な場面で活用できる。

見守りGUI



i-RSNPにおける人数推移システム 内部処理

